



アントニン・レーモンドによる設計

群馬音楽センターの設計は、井上房一郎と戦前より親交のあったアントニン・レーモンドによって行われました。

井上がレーモンドに依頼した設計の内容は、音楽を良質に聴くことができるホールであること、歌舞伎などの演劇も上演できること、さらに低予算でつくること等、厳しいものでした。

そして、レーモンドは群馬音楽センターの設計に当たり3つの方針を掲げました。第1に市民の寄付を使うのであるから、無駄を一切省き長持ちして使える経済的なものであること、第2に観客と演者とが一体となるよう、ステージと客席が同一面にあり、ホール自体が楽器のように鳴り響くこと、第3に高崎城跡の敷地に建てられるため、周りの石垣や松、濠などの景観を損なわないよう、周辺環境に配慮することでした。

こうして完成した群馬音楽センターも年月を重ねるごとに老朽化し、幾度も改修されましたが、そのいずれも内装・外装およびその機能をほとんど変えずに行われました。老朽化すれば、建物の使命も終わりという「使い捨て」的な近代建築の考え方の中で、補修して長く使用し続けるということは、レーモンドの考える建築作品の在り方であり、脱近代化を目指すものでもありました。

アントニン・レーモンド(1888-1976)

チェコ生まれの近代建築家。1919年(大正8)、帝国ホテル建設のためにフランク・ロイド・ライトに伴われ来日。その後、太平洋戦争中を除く40年余りを日本で過ごした。東京女子大学・群馬音楽センター、南山大学などが代表作。

日本におけるモダニズム建築の先駆者として知られ、彼の下で育った前川國男、吉村順三、ジョージ・ナカシマ、増沢洵など日本人建築家にも大きな影響を与えた。

ご利用案内 Information

受付時間 8:30~17:15

ホール貸出時間 群馬音楽センター 9:00~22:00、シンフォニーホール 9:00~22:00
※準備及び後片付けの時間は、利用時間に含まれます。

休館日 月曜日(祝日の場合は開館、翌日休み)・年末年始
その他、保守点検等でご利用いただけない日があります。
※シンフォニーホールは年末年始

お申込み 利用日の12ヶ月前にあたる日(期間)の属する月の初日から受付いたします。
ただしその日が休館日にあたる場合は翌日となります。

交通案内 JR高崎駅西口より徒歩約10分

駐車場 城址地下駐車場(192台)、城址第二地下駐車場(391台)高松地下駐車場(150台)の駐車料金が30分につき80円(約半額)になります。
※施設をご利用になられた場合はチケットの半券・パンフレット等を駐車料金の精算の際にご提示いただくか、駐車券に各施設のスタンプを押してください。
※群馬音楽センターでは、事前精算が可能な場合がございます。

施設見学 催し物・保守点検がある日等は、ご覧になれません。
事前にお問い合わせいただき、ご来館くださいますようお願いいたします。



群馬音楽センター

GUNMA MUSIC CENTER



昭和36年に完成後、高崎市の文化のシンボルとして輝き続けている群馬音楽センターは、日本の近代建築に大きな影響を与えた巨匠アントニン・レーモンド氏が設計を手がけました。その独特な外観は、折板構造(不整形折面架板構造)によるもので、内部は地下1階・地上2階で構成されています。1,932席あるホールは、コンサートホールとしてはもちろん、さまざまな式典や講演会などが行われ、高崎市民のみならず多くの人々に、今なお親しまれています。

施設概要

所在地	群馬県高崎市高松町28番地2
建築工期	着工 1959年(昭和34年)10月 竣工 1961年(昭和36年)7月
開館	1961年(昭和36年)7月18日
構造	RC造地下1階地上2階 不整形折面架板構造
設計	アントニン・レーモンド (構造/岡本剛 音響/三木韶 舞台/天野万作・長谷川三之助 プレスコ指導/長谷川路可 家具/ノエミ・P・レーモンド)
総工費	3億3千5百万
総敷地面積	13,374㎡
延床面積	5,936㎡ (地階)850㎡ (1階)2,145㎡ (2階)2,941㎡
舞台面積	881㎡
客席床面積	1,248㎡
固定席	1,932席(立見席270人/車椅子席3席)
舞台	間口22m・奥行14m・高さ9m
オーケストラピット	間口12.7m・奥行3.8m
第1楽屋	126㎡
第2楽屋	52㎡
第1会議室	182㎡(収容人員120人)
第2会議室	105㎡(収容人員70人)
ロビー	1階665㎡・2階659㎡
前庭修景広場	1988年設置(2,800㎡)
レーモンドギャラリー	1998年11月26日開設(65㎡)



舞台 Stage



客席 Seat



1階ロビー・階段

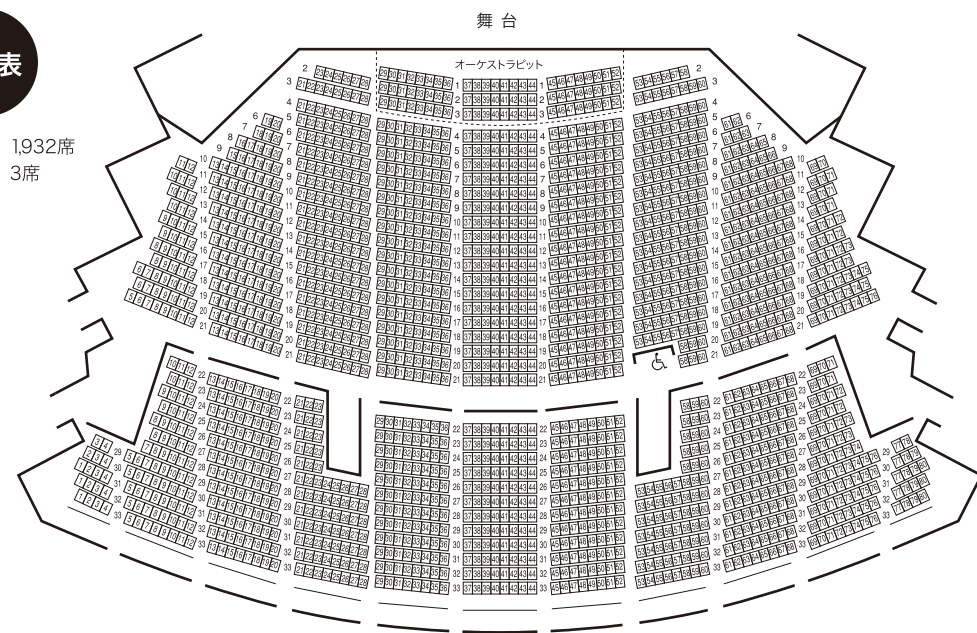


2階ロビー壁画

Seating List

座席表

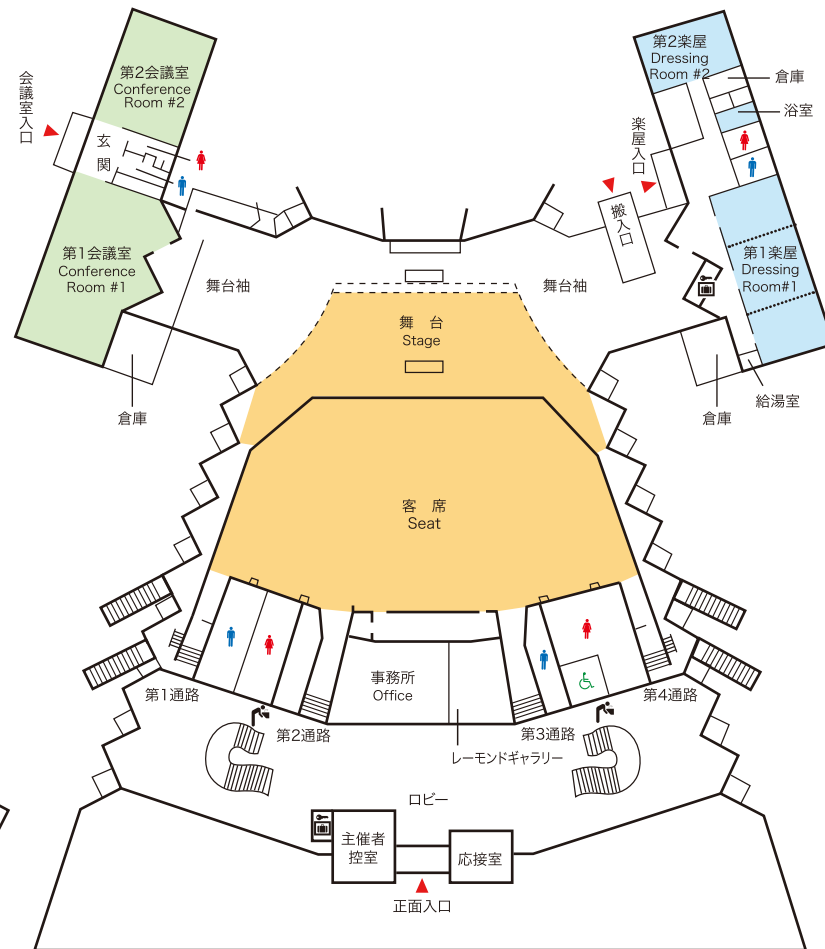
座席 1,932席
車椅子 3席



Floor Guide

平面図

客席	1,248㎡ (1,932席)	舞台	881㎡
第1楽屋	126㎡	第1会議室	182㎡
第2楽屋	52㎡	第2会議室	105㎡

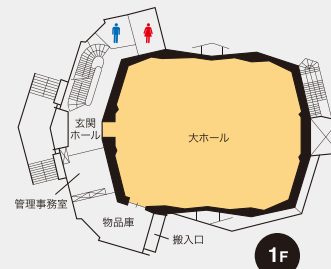


Symphony Hall

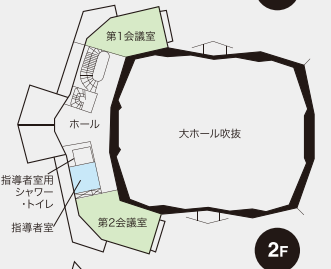
シンフォニーホール

平成3年に群馬の文化の創造と発展を一層推進していくことを目指し、群馬音楽センターの南側に建設されたシンフォニーホール。基本設計は、群馬音楽センターと縁のあるレーモンド設計事務所によるものです。

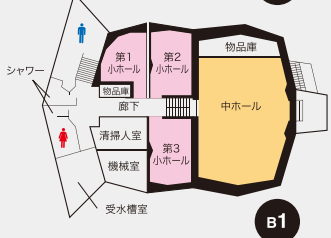
鉄筋コンクリート造りの白を基調としたモダンな建物は、地上2階、地下1階となっております。大・中・小5つのホールを有しています。大ホールはオーケストラ・吹奏楽、中ホールは合唱・合奏、小ホールはそれぞれのパート練習などに利用されており、音響効果の優れた練習会場として、高崎の音楽環境の向上に役立っています。



大ホール (420㎡) Large Hall



中ホール (209㎡) Medium Hall



第1、第2、第3小ホール (39㎡-46㎡-46㎡) Small Hall #1,#2,#3

Raymond Gallery

アントニン・レーモンド ギャラリー

ロビーにあるレーモンド・ギャラリーは、群馬音楽センターや旧井上邸の模型の他、数点のパネル、プロフィールが展示されており、高崎での彼の業績を見ることができます。



ご覧になる時は、窓口にお声がけください。
※催し物・保守点検がある日等は、ご覧になれません。



第1楽屋 Dressing Room #1



第2楽屋 Dressing Room #2



第1会議室 Conference Room #1



第2会議室 Conference Room #2

施設概要

所在地	群馬県高崎市高松町35番地2
敷地面積	1,469㎡
構造・規模	鉄筋コンクリート造地上2階地下1階 建築面積656.40㎡、延床面積1,362.60㎡
主要施設	地階／中ホール、第1小ホール、第2小ホール、第3小ホール 1階／大ホール、管理事務所 2階／第1会議室(収容人員27人)、第2会議室(収容人員13人) 指揮者室
工期	着工 平成元年11月7日、竣工 平成3年1月31日